

東広島市災害復旧予定のお知らせ ～豊栄エリア～

復旧の 予定

- 令和4年度上期…
- 令和4年度下期…
- 令和5年度末…
- 令和6年度末…
- 治山・砂防ダム…



※現場の状況等によっては計画に変更が生じる可能性があります。



詳細の地図はこちらからご覧ください



被災の特徴や復旧の工程

東広島市では、平成30年7月の豪雨により市内各所において甚大な被害を受けました。また、令和2年、令和3年にも豪雨に見舞われ、毎年のように豪雨災害が発生しています。

平成30年豪雨災害では、棕梨川を中心に河川の越水・増水による護岸や隣接する道路等の崩壊、農地・農業用施設への土砂の流入被害が発生しました。また、山腹崩壊による農地・農業用施設への被災も多くありました。

河川沿いの被災に関しては、災害復旧とともに、土砂浚渫や河幅の拡張等の河川改良や大規模農業用水路の設置の要望があり、今後の検討が必要と思われます。

工事にあたっては、道路が狭小で工事車両等の通行が困難な場所が多くありました。

山腹崩壊への対策として、広島県の災害関連事業により、治山ダムの設置が行われ、今後も施工が予定されており、工事に向けた準備を進めています。

今後は、市が単独で行う小規模な工事や令和2年や令和3年に被災した箇所も併せて、順次復旧工事を進めていくよう調整していますので、ご理解ご協力の程よろしくお願いたします。

施工中の主な工事

Ⓐ土居1号池

工事着手において設計内容を見直し、実質的に新規設計を行ったため時間を要しました。現在工事を施工中です。

Ⓑ吉原安宿線

受注業者が別箇所の河川工事を先行して施工する必要があり、その工事において床掘部で岩が確認され工程に遅れが生じました。その影響により本工事着手が遅れました。工事には着手しましたが、一旦中止になり、改めて令和4年夏に発注予定です。

Ⓒ林道板銅線

当初想定していた地質とは異なる軟弱な地層が露出したことにより、法面の復旧工法の見直しが必要になり工期が延長になりました。令和4年9月に復旧完了の予定です。

Ⓓ六日市伊尾線ほか

平成30年災害で被災した法面の復旧工事を行っていましたが、令和2年災害で再度被災しました。令和4年5月末に受注業者が決まり、現在工事を施工中です。

同一業者が令和2年災害で被災した農地・農業用施設の工事を受注しており農繁期を避けて施工する予定です。

豊栄エリア



お問い合わせ:東広島市 建設部 災害復旧推進課
〒739-8601東広島市西条栄町8番29号 本館6階
電話 :082-426-3091
ファックス:082-426-3092

E-mail: メールでのお問い合わせは東広島市ホームページ
メールフォームからお願いいたします。
<http://www.city.higashihiroshima.lg.jp/cgi-bin/inquiry.php/161>

東広島市建設部
災害復旧推進課
ホームページ

